

## 地域的な資金循環の形成等についての論点メモ

銀行の所在県内における預貸率が低いのは、地域に資金ニーズがないためとみるべきか、資金ニーズはあるが融資が行われていないためとみるべきか。

諸外国においては、どのようなスキームのもとで地域金融が行われているか。日本に応用できる点はないか。

地域的な資金循環の促進に向けて、既存金融機関に関してどのような工夫が可能なのか。

（リレーションシップバンキングの推進など）

地域的な資金循環の促進に向けて、既存金融機関以外にどのような仕組みが考えられるか

（NPO バンクなどを含むコミュニティ金融機関やコミュニティクレジット、コミュニティファンドなど）

地域的な資金循環の促進のための現行の政策的金融制度についてどう考えるか（まちづくりファンド、寄付金控除など）

地域金融について情報の非対称性が問題であるとするれば、地域の側から積極的に情報開示することの意義をどう考えるか。

エコファンドなど CSR（企業の社会的責任）、SRI（社会的責任投資）を背景にした投資行動の例があるが、これらの動きから、地域の事業主体の資金調達に関わる評価が多面的に行われる可能性について、どうみるか。